

2005 年度第 6 回定例研究発表会

日時：2005 年 12 月 13 日(火) 於：大学会館 3-1

演題：パーリ仏教における『小業分別経』の解釈
——業は人の差別となるのか——

発表者：越後屋 正行(D2)

演題：鎌倉時代における曹洞宗教団と女と信心
——瑩山門下を中心として——

発表者：海老澤 早苗 (研究生)

演題：『裂網疏』における実叉難陀訳『起信論』使用の理由について

発表者：篠田 昌宜(D3)

演題：唐代社会における『般若心経』の位置づけ

発表者：程 正(D3)

2005 年度第 5 回定例研究発表会

日時：2005 年 11 月 28 日(月) 於：2 研-2233

演題：出家修行者と生天思想の関係について

発表者：清水谷 暁(D1)

演題：業に関する一考察

——パーリ註釈書にみられる業輪転の解釈——

発表者：大森 一樹(D1)

演題：『維摩経玄疏』と別行本

発表者：山口 弘江(D3)

2005 年度第 4 回定例研究発表会

日時：2005 年 10 月 19 日(水) 於：7-302

演題：新出資料・寒巖尹和尚本伝について

発表者：舘 隆志 (D2)

演題：『正法眼蔵第六十三発無上心』巻に観る「木石心」について

——『正法眼蔵』における菩薩心の解明に基づいて——

発表者：河村 康仁(D2)

演題：毘沙門天信仰の研究

発表者：小師 順子(D3)

2005 年度第 3 回定例研究発表会

日時：2005 年 09 月 29 日(木) 於：9-175

演題：五取蘊苦に関する一考察

発表者：加部 富子(D1)

演題：「行者」の供養儀礼

——米沢市の事例から——

発表者：徳野 崇行(D3)

演題：呪詛されたインドラ

——神の身体を廻って——

発表者：森 真理子(D3)

2005 年度第 2 回定例研究発表会

日時：2005 年 07 月 14 日(木) 於：9-175

演題：経・論にみる人間観 IV

——唯識三十頌の識について——

発表者：稲津 稔(D3)

演題：法銚の教判論について

発表者：馬渕 昌也(D3)

2005 年度第 1 回定例研究発表会

日時：2005 年 06 月 23 日(木) 於：9-175

演題：大山信仰の諸相そして先導師の明日を考える

発表者：富田 信隆(M2)

演題：『四分律行事鈔資持記』における『會正記』批判

——『資持記序解並五例講義』を手がかりにして——

発表者：山本 元隆(D1)

演題：竹峰広嫩の行状と業績

——関係史料の確認を通して——

発表者：駒ヶ嶺 法子(研究生)